

平成24年雲南市議会 6月定例会一般質問通告一覧表

平成24年6月5日

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
1	16	堀 江 治 之 (一問一答方式)	1. 雲南市の防災計画について 2. 市民の健康管理について 3. 高速道供用開始について	(1)防災会議について ① 毎年度防災会議が開催され、地域防災計画の見直し等が検討されることになっているが、今年度の防災会議は開催されたのか、またその会議内容の概要は。 ② 地域防災計画の変更は防災会議において変更されるものであるが、避難計画に変更はあるのか。あるとすればその内容は。 ③ 保育所・幼稚園・小中学校等集団生活をしている施設の避難計画はどうなっているのか。 (1)生活習慣病について ① 近年生活習慣病に関する関心が高くなっているが、雲南市の生活習慣病の現状は。 ② 雲南市では毎年、「雲南市成人健診のしおり」を配布され、検診・健康審査の周知が図られているが、受診状況は。 ③ 最近は土日健診・スピード健診等が取組まれてはいるが、今後受診率向上のための政策について伺う。 (1)ストロー現象対策について ① 雲南市としてもストロー現象が気になるところだが、供用開始に向けての、これまで取られてきた対応策は。 ② ストロー現象が現実にあるとすれば、早急な対応が必要であるが、国道54号沿いも含めて、どのようなことが懸念されるのか。また、それらの解消のために今後(当面・長期)に取るべき対策は。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				<p>(2)観光振興対策について</p> <p>① 観光客の増に期待をるところであるが、これまでに取られてきた対策は。</p> <p>② 今後(当面・長期)に取るべき対策は。</p> <p>(3)地元の産業振興と企業立地対策について</p> <p>① 本年、企業立地について計画を立てると聞いているが、計画状況は。</p> <p>② 今後(当面・長期)に地元産業の振興策と併せ企業立地にどの様な対策を展開される計画なのか伺う。</p>	
2	11	藤原信宏 (一問一答方式)	<p>1. 奥出雲薔薇園事業撤退の跡地利用対策について</p> <p>2. 神話教育の推進について</p>	<p>① 奥出雲薔薇園撤退についての市長の所感を伺う。</p> <p>② 損害賠償請求はできないか。</p> <p>③ 跡地利活用に取り組む意思の有無は。</p> <p>④ 本土地は農地に不適であり、農地として貸し出すよりも、景観美化の観光目的や明石公園事業との一体的利用・活性化目的で樹木の植栽や蕎麦、ハーブ等の栽培を行い、市が直接所有して、指定管理者に委ねる選択が得策と考える。跡地利活用方策の考え方を伺う。</p> <p>⑤ 積極的に事業展開している農業振興センターとの一体的推進や明石公園管理会社の一体的管理をどう考え、意見を吸い上げて、地元地域を含めた協議をどの様に進めていく考えか。</p> <p>⑥ 明石公園の振興にアクセス道路の整備が欠かせない。市道親谷線の終点も大型バスの旋回が困難と聞く。アクセスの基幹的路線を定めて、局部改良やカーブミラー設置、法部の張コンを行って視距を確保し、交通の安全と利便性の確保を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>① 多くの国民が自分の国の成り立ちに係る神話を知らない状況について所感は。</p> <p>② 現在の学校教育現場において我が国の成り立ちや神話についてどの様に教え、今後はどのように教えていく考えか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 外資による水源地森林買収の対策について	<p>③ 生涯学習の中で、一般市民に対し、国の成り立ちや出雲神話についてどの様に扱い、今後どの様に展開していく考えか。</p> <p>④ 国の成り立ちの物語を広く知らせていこうとする古事記編纂 1300年プロジェクトの取り組みについてどの様に思うか。また、教育委員会として積極的に協賛できる事業があるか。</p> <p>① 島根県及び雲南市における外資による森林売買の実態把握はどうか。</p> <p>② 国家安全保障の観点からの森林保全の必要性について市長の所見を伺う。</p> <p>③ 国は昨年4月に森林法の改正を行ったが、水資源を守る立場で自己防衛する自治体が増えている。市民の安全安心を守るために、県と連携しながら、森林売買の事前届け出制や土地買収を規制する条例化を行う必要があると考えるがどうか。</p> <p>④ 本市も自己防衛すると同時に国に更なる規制を求めるよう強いメッセージを伝えるべきと考えるがどうか。</p> <p>⑤ 自己防衛策として重要な水源林等に保安林指定拡大を検討してはどうか。</p> <p>⑥ 所有者が買収に応じないようにするには利益を産む森林として林業再生することが必要だ。林業再生のための方策を問う。</p> <p>⑦ 権利の移転関係等が明確になる地籍調査の完了を急ぐことが肝要である。山林地籍調査の進捗アップを求める。</p>	
3	20	深 田 徳 夫 (一問一答方式)	1. 危機管理について	<p>(1)樋門管理について</p> <p>① 樋門管理について建設部の検討状況は。</p> <p>② 樋門管理の実態は把握しているか。</p> <p>③ 命を守るライフジャケットなどの支給の考えは。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 福祉政策について	<p>(1)高齢者福祉について</p> <p>① 福祉予算は昨年比減額のオンパレード、これが健康長寿・生涯現役につながる予算なのか疑問に思う。改めて補正をおこなう考えはないか。</p> <p>② いきいきサロン、スポーツクラブは健康活動に大きな成果を上げていると思うがその評価と予算拡大の考えは。</p> <p>③ 認知症対策の早期治療とはどのような取り組みか、重要な政策の柱とすれば市職員の教育はなされているか。市職員はサポーターとして何人オレンジリングを持っているか。</p> <p>(2)不妊治療の助成増額について</p> <p>① 年間の相談件数と実態について、相談対策の研究・対応がなされているのか。</p> <p>② 不妊治療は一般治療と特定治療それぞれ多額な費用と苦痛を伴う。雲南市の定住化・少子化対策としても今一度助成額の拡大の検討と特定治療の県助成に市単独の上乗せの考えはないか。</p> <p>(3)保育所の民間委託方針について</p> <p>① 木次保育所と幼稚園の一体化の検討とは、どのような一体化の考えか。これまで市の方針は、大規模な保育所から民間委託の方針であったが、方針転換するのか。</p>	
			3. 所信表明の経済 対策について	<p>(1)経済対策と住宅改修助成制度について</p> <p>① 定住には住んで本当によかったと実感できる対策が必要であるが、住みたいと思うには何が必要と考えるか。</p> <p>② 旧耐震基準で建築された住宅の耐震化を目的とする住宅改修や既存住宅のバリアフリー化及び下水道接続に伴う住宅改修促進として予算計上されたが、なぜ6月議会か。</p> <p>③ 経済対策とされているが、効果をどのように試算されているか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			4. 2分の1成人式 及び立志式の取組み について	<p>④ 経済対策などは本来以前国が対策を打ったように特別な事情があるときに国が責任において取る政策と思うがいかがか。</p> <p>⑤ 財政状況が収支均衡が取れて非常事態宣言は解除になったが、まだまだ借金は残っており、先行きは慎重にしなければならない時期に、本当に助成しなければならない施策なのかいささか疑問である。これまで個人で努力をされ、下水道など接続された世帯にとっては不公平な政策である。個人の資産形成につながるこの助成施策は慎重であるべきと思うがいかがか。</p> <p>⑥ 古い市営住宅が多く修繕を必要とする住宅が多い。市営住宅の実態はどのように把握されているか。</p> <p>⑦ 市営住宅にこそ景気対策なら投資すべきであり、大家としての義務と思うがいかがか。</p> <p>(1)2分の1成人式及び立志式の取組みについて</p> <p>① 2分の1成人式は20歳の半分である小学校4年生の時に自分を振り返り、育ててくれた家族への感謝と共に将来の夢や目標を語る節目の行事として行われる。立志式は日本古来の教育文化とも言える元服式に倣い、14歳の時、或いは中学2年生の時に行い、その目的は社会の一員としての自覚を持ち、将来に向けて志を立てて自立の第一歩とするものであるが、教育委員会の見解は。</p> <p>② 子供たちが将来に夢と希望をそして志を膨らませ、自覚を持って生活していく態度を身につけさせる手だてとして、大きな教育的意義をもつと思うが、2分の1成人式及び立志式についてその取組みの考えはあるか。</p>	
			5. 個人情報の保護 について	<p>(1)住民税特別徴収の税額通知書について</p> <p>① 住民税特別徴収の納税義務者個人への通知書の所得及び所得控除欄</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				をシールで隠して送付する自治体もあるようだが、個人情報の保護の観点から雲南市は今後このような考えはないのか。	
4	4	高橋雅彦 (一問一答方式)	1.畜産振興について	<p>(1)島根県・雲南の畜産の現状について</p> <p>① 島根県の子牛市場は全国に比べ非常に厳しい状況が続いているが、現状はどうか。</p> <p>② 雲南市の状況は。</p> <p>(2)畜産事業が衰退した場合、地域産業にどのような影響を及ぼすか。</p> <p>① 農業振興の面</p> <p>② 定住の面</p> <p>③ 雲南市のブランド面</p> <p>(3)JA雲南の肥育センター縮小について</p> <p>① 縮小をしなければならない背景と原因についてはどのようにとらえているのか。</p> <p>② この縮小についてどのような影響が想定されるのか、またその影響が出始めているのか。</p> <p>③ 島根県の畜産振興にも大きく影響すると思われるが、島根県はどのようにとらえ対策を考えられているのか。</p> <p>(4)雲南農業振興協議会の構想について</p> <p>① 肥育センター縮小に伴い、その構想案が検討されているが、その状況は。</p> <p>② 畜産振興の目的は生産者や地域内の関係者の所得向上が一番の目的であるが、その視点での検討や分析が不足していると考えerがどうか。</p> <p>③ 畜産経営は非常に厳しく、不良債権等で自殺者も発生している。現実と理想の間を埋める視点で、雲南管内の畜産事業者が大きく育っていく支援策を短期、長期に渡って行うべきではないか。</p> <p>(5)セシウム稲わら問題について</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2.国民健康保険について	<p>① セシウム稲わらの処分は現在どのような状況か。未処分ならば多少お金がかかっても早く処分すべきである。風評被害からの脱却を求める。</p> <p>② 雲南管内の稲わらを活用した場合、肥育頭数はどの程度が限界か。</p> <p>③ トレーサビリティが叫ばれる中、稲わら確保は極めて重要と考える。天候など物理的課題もあるが、関係者と一体になって取り組むべきではないか。</p> <p>(1)平成24年国民健康保険料について</p> <p>① 平成24年度予算において5%引き上げとなったが、その状況について伺う。</p> <p>② 高齢化が進む中で財源が大きくなる状況は理解をしているが、高騰を抑制する対策に取り組まれているとは思いますが、その効果が表れていない。市としてどのような対策が講じられているのか。</p> <p>③ 民間では3年連続で値上げすれば、消費者から支持が得られず倒産をする。医学的知識が不足する市民にとって、医療費抑制も含め予防対策が最も重要であり、その取組をすべきである。たとえばがん検診の受診率が低ければ休日に行う等柔軟な対応も検討すべきである。</p>	
5	13	堀 江 眞 (一問一答方式)	1.高速道路の開通を受けて	<p>(1)各種案内看板の設置について</p> <p>① 高速の開通で吉田町内に入る車が飛躍的に増えてきた。各種看板を早期に設置する必要がある。所見を伺う。 大きく広島 松江方面 出雲大社 小さく菅谷高殿 清嵐荘 尾原ダム 芦谷釣り堀 ゴルフ場など きめ細やかな看板が必要と考える。</p> <p>② 当面、“出口”の看板が必要。計画は。</p> <p>③ その他看板について。規制と誘致、計画が必要と思うがどうか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 合併浄化槽の設置基準の見直しについて	<p>(2)市道 桃の木線から木下線への歩道設置と通学路の確保について</p> <p>① 平成25年度に供用される。車の通行量が大幅に増大することが予想される。現在歩道が無い道路で、各地の暴走車事件などを受けて、歩道の整備が求められている。所見を伺う。</p> <p>② 安全第一の通学路の指定と整備が望まれるが考え方は。</p> <p>(3)消防 救急車の出動範囲について</p> <p>① 現在出動区域が規定されている。高速開通で時間距離が大幅に短縮されている。見直しが必要と思うが考えを伺う。</p> <p>(1)浄化槽の設置で市民の負担を平等にするため、入管側1メートルは理解するが、排水側については、設置場所に応じて正規の流末まで市の責任において施工すべきと考えるが、改めて問う。</p> <p>① 現状の普及率は。</p> <p>② 全戸普及へ向けての課題は。</p> <p>③ 補助制度の周知と施工促進策が必要と思うが見解は。</p>	
6	14	村尾晴子 (一問一答方式)	<p>1.自転車走行環境の整備について</p> <p>2.防災減災対策について</p> <p>3.医療について</p>	<p>① 自転車走行問題について市の考えは。</p> <p>② 自転車レーンの設置や交差点の改善について。</p> <p>③ 子供、子育て中の親、高齢者にも交通安全教育の徹底を。</p> <p>① 防災計画に女性の視点を。</p> <p>② 救急医療キットの普及は。</p> <p>③ 夏休み前に学校での節電教育を。</p> <p>④ 防災力を強化するために、老朽化した橋や道路などの修繕を加速して、経済の活性化を促すべきだ。</p> <p>① 脳脊髄液減少症の治療法「ブラッドパッチ」が先進医療の指定となった。今後の取り組みについて考えを伺う。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
7	17	光 谷 由 紀 子 (一問一答方式)	1.原発問題について	(1)「脱原発をめざす首長会議」設立について ① 所見は。 (2)全国首長への緊急アンケート(通販生活実施)について ① 対応は。 (3)島根原発周辺の活断層の安全性について ① 主要な活断層は連動するとの発表があった。その長さは 51.5km に及ぶ。地震発生で安全性の確保が出来るかと判断されているのか。 (4)30k 圏内に位置する本市、原発事故に対し、住民を守れると判断されているのか。 (5)中国電力は稼動しなくても電力不足は起こらないと経済産業省に報告している。市長の所見は。 (6)島根原発 1 号機 2 号機の再稼動をさせず、早急に停止、廃炉を求めよ。また、3 号機の新規稼動を中止し、プルサーマル計画を止めるように求めよ。 (7)原発ゼロの決断を求める。	
			2.国民健康保険事業 について	(1)7 月本算定に向け、医療給付費の動向をどう推定されているのか。 (2)保険料はどうなるのか。 (3)これ以上の引き上げは市民の理解が得られない。一般会計からの繰り入れ、一時借入で引き上げを止めよ。 (4)国、県へ負担増を求めよ。 (5)滞納者へのペナルティーとしての資格証の発行は中止せよ。	
			3.生活保護行政について	(1)生活保護は命と暮らしを救うセーフティーネットである。国は保護費の引き下げを含め、社会保障と税の一体改革特別委員会で検討している。この様な動きに対しての所見は。 (2)憲法 25 条で補償された生存権を壊す改悪は止めるよう国に求めよ。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			4.通学路の安全点検 について	<p>(3)本市においても、必要な人が受給できるよう丁寧な対応を求めるがどうか。</p> <p>(1)文科省、国土交通省、警察庁が県教委に対し、通学路の総点検の通知を出した。その対応について。</p> <p>① 点検方法はどの様にされるのか。</p> <p>② 事故防止対策、改善対策をどの様に考えられているのか。</p>	
8	10	細 田 実 (一問一答方式)	<p>1. 公契約と労働条件 審査について</p> <p>2. 道路改良、修繕に ついて</p> <p>3. 「4市」による交 付税制度研究会につ いて</p> <p>4. 平和行政について</p>	<p>(1)公の施設の指定管理、業務委託等の公契約の適正な実施のため、労働条件審査を取り入れるべきではないか。</p> <p>① 官制ワーキングプアが問題となっている。総務省は指定管理者制度の適正な運用を求め、通達も出した。すでに社保険労務士の協力のもと、指定管理者制度導入施設のモニタリング・評価制度を設けた自治体もある。住民サービス向上の視点で取り組むべきではないか。</p> <p>(1)市道の傷みが激しい。危険箇所も多い。改良、修繕を求める声が強いが、どのように考えているか。</p> <p>(1)研究会の目的と課題はなにか。</p> <p>① 交付税制度の問題点と課題をどのように考え、それを合併自治体のみ集まって研究する意義は何処にあるのか。成果として求められるものは何か。</p> <p>② 新市建設計画に言う、合併によって財政基盤の強化にはならなかったのか。</p> <p>(1)教育委員長は昨年12月議会において自虐史観は「村上談話」に代表されるとの見解を示されたか。村上談話がなぜ自虐史観の代表なのか。</p> <p>① 「村上談話」を自虐史観ととらえる教育をおこなうのか。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
				とにより、市内経済の活性化を促進してはどうか。 ② 森林バイオマス事業で地域通貨が発行されるが、これからの持続可能な地域経営を考えるうえで、地域通貨やボランティアマネー等の意義・役割については再考すべきと考えるがどうか。	
10	5	西村 雄一郎 (一問一答方式)	1.小中学校の学力向上について 2.買い物支援策について	(1)雲南市の小中学校の学力について ① 全国平均、島根県平均に対してどうか。 ② どの程度違うのか。 (2)学校間に格差はあるか。 ① どの程度違うのか。 (3)格差を克服する方策について ① 授業の時間数確保や教員確保について (4)学校外の教育への支援について ① 塾、通信教育への費用補助はどうか。 (5)収入による学力格差について ① 認識と克服策について問う。 (1)買い物支援の検討状況について ① 検討会議の開催状況は。 ② 問題はどのような点にあるか。 ③ 市民バスの活用はできないか。 ④ 当日配達サービスの活用推進はできないか。	
11	1	佐藤 隆司 (一問一答方式)	1. スポーツ振興について	(1)チャレンジデーについて ①当日早朝の一斉告知放送により発生した疑問について ②ラジオ体操の放送などチャレンジデー実施が本来の目的のきっかけづくりや全市的な取組みに繋がっていないことについて ③チャレンジマンの活躍やチャレンジデーの全市的な盛り上がりをどう評価されたか。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			2. 雲南市立病院について	(1)医療連携について ① 医療連携による休日当番制診療の開設の必要性について ② オープンバットの利用は当初の開設目標を達成しているのか。 (2)病院建設の骨子について ① 市立病院のリハビリ部門の位置付けと今後どう展開し目指されるのか。 ② 水中歩行によるリハビリ効果と必要性の認識は。 ③ 現状規模の維持は必要な選択肢ではあるが、将来見通しを明確にし、市民の皆さんがより利用し、行きたい病院づくりについてどう検討されているのか。 ④ 全国的な医療費の増大が今後の病院経営にマイナスの影響をきたすことはないのか。	
			3. 三刀屋町の特徴を生かした町づくりについて	(1)基町住宅の建て替え計画について ① 雲南住宅マスタープランによる三刀屋基町住宅の建て替え計画の進捗状況は。 ② 基町住宅周辺には社会福祉協議会、医療や高齢者施設関係、買い物等住環境に恵まれた市内で一番の高齢者等の福祉ゾーンといえる。それを生かした特徴ある住宅整備が望まれるが。 (2)森ノ本新田地区周辺開発について ① 新庁舎建設や国道54号4車線化3工区(里熊大橋から里方交差点)が具体化し、中心市街地形成のためにも一体的な開発が迫られている。雲南都市計画マスタープランの策定中であり、特に三刀屋町の都市計画道路の変更が求められるが基本的な整備方針について伺う。 ② 尾道松江自動車道の全線開通後、山陽からの無料区間終了の三刀屋木次ICから下りていただくことが最も重要である。そうしたことから出雲方面へのアクセスを高めるためにも主要地方道出雲三刀屋	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			4. 加茂町の特徴を 生かした町づくりに ついて	<p>線整備が急がれるが方針を伺う。</p> <p>(3)奥出雲薔薇園と明石緑が丘公園について</p> <p>① 奥出雲薔薇園については、共に猛省し、何が問題であったのか検証しなければならない。この事業は企業誘致として取組まれたのか。</p> <p>② 農業委員会の農地価格基準を参考とされ賃貸借されていたが、それは正当な価格であったのか。</p> <p>③ 8年間の結果として目に見える事業経費は約9千万円。その他の労力も費やした。たとえば専任担当職員配置は何年間配置し取り組んできたのか。</p> <p>④ なぜ、市としても『さ姫』だけでなくバラを生かした町づくりの展開ができなかったのか。</p> <p>⑤ 市民スポーツの振興及び交流を念頭に入れ、合宿を行う小・中・高校・大学の競技団体また高齢者クラブなどを対象にしたスポーツ合宿の誘致を積極的に行うための「スポーツ合宿 補助金」を創設し、明石緑が丘公園をスポーツ・文化交流拠点施設としてここから全市的な合宿誘致事業を展開する考えはないか。</p> <p>⑥ 跡地利用を検討する上で、まず明石緑が丘公園に人が集まる施策をし、賑あう中で次の展開を模索するため公園内施設を利用した各種の大会開催への助成が必要ではないか。</p> <p>(1)加茂岩倉遺跡周辺整備に伴う火薬庫の立ち退きについて</p> <p>① 平成21年6月に初めて説明を受けたが、それ以前の経緯は。</p> <p>② その後3年も経過した。何が問題となっているのか。</p> <p>③ 立ち退き以外の選択肢はないのか。</p> <p>④ 解決策の決め手は何か。</p>	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
12	2	周藤 正志 (一問一答)	3月の出馬表明を受けて 1. 市の将来の基本的ビジョンについて 2. 「人口減少」「少子高齢化」「経済低迷」の状況下にあるなかで、重要課題、施策に対する基本的な考えを質す。	(1)出馬表明があったが雲南市をどういう市にしていくのか。 ① 市長は市の将来について市民に分かりやすく説得力ある言葉で説明しなければならない。約8年の市政運営を踏まえ端的にどういう市にしていくのか。 ② 市民の暮らしはどうなるか。 (1)産業振興による雇用の場の確保、創出と地域経済の底上げについて ① 産業振興のどこに重点を置いて取り組むのか。 ② 既存企業、事業所の底上げをどう図るか。 ③ 企業誘致をどう進めるか。 ④ ①～③を踏まえ雇用の場の確保、創出をどこでどう図っていくか(目標があるか)。 (2)子育て支援と教育の充実について ① 結婚対策にどう力を入れるか。 ② 子育て支援はどこを重点に進めるか。 ③ 教育の充実に向けどこに重点を置くか。 ④ 若い世代のための安価で良好な宅地や公営住宅など住まいの確保にどう取り組むか。 (3)協働のまちづくりについて ① 緒についた地域自主組織をどう機能強化していくのか。 ② 地域委員会をどう見直すのか。 (4)それぞれの地域の特性を生かしたまちづくりについて ①社会資本整備の進んだ地域からは“停滞の8年だった”という不満や怒りの声がある。これにどう対処するのか。	

質問 順位	議席 番号	議員氏名 (質問方式)	項 目	要 旨	備 考
			3. 政治手法と合意 形成について	(1)市長の政治手法と合意形成のあり方について ①拙い所が散見されるがより良い合意形成に向けどう改善していくのか。 ②「〇〇検討委員会」はいわば世論誘導の諮問行政であり見直すべきではないか。	